



地域リハビリテーション支援センターの業務としても、対象が看護職・介護職の皆様を含みますので、リハビリテーション分野だけでなく福祉用具の適応の判断、ケアの部分での知識の再確認をするよい機会でありました。実演を含めた講演などもあり、皆様にも伝達できるようなこともありましたので、今後、研修や訪問相談時にご報告していきたいと考えております。

会場の中で見学し、業者の方々とお話ししたことについては、ホームページ上や、事例検討会などの機会に説明させていただきたいと考えています。

今回は福祉用具でもよくレンタルされている、「たちあっぷ」についての報告をさせていただきます。

「たちあっぷ」は矢崎化工株式会社さんの商品です。福祉用具レンタルでもよく利用されているので、よく目にされるかと思えます。これを使用することで座位の安定性を高めたり、身体の重心移動などをスムーズにするなど、安定性と動作を補助する目的の両方で用いられます。

関連商品として、からだか手すりフレームの枠内へ入ることを防止する有償の「フレームベルト」を商品化されていますが今回、再発防止の為、利用者様に無償で提供される簡易的な「サポートベルト」を用意していました。また、ベース部分にマットを取り付けてある商品もありました。さらに安全面に配慮した造りになっている印象でした。

その他にもあがりかまち用たちあっぷやイレクター製手すり付きステップ台なども作製されており、患者様の自宅状況に応じた環境調整が可能となります。

